



THE MAGIC OF ROTARY

ロータリーのマジック

国際ロータリー

会長 ステファニー-A.アーチック

国際ロータリー第2670地区

ガバナー 夏見 良宏

◆例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◆例会場 香川県善通寺市文京町 3-3-3
(事務所) 善通寺商工会議所 2F
TEL(0877)62-7627 FAX (0877)62-7656
E-mail zen-rc@downtown21.gr.jp
WEB http://www.downtown21.gr.jp/zen-rc

◆会長
田岡 直博

◆幹事
高畑 光宏



2024 - 2025 年度 クラブテーマ
「奉仕の心を大切に」



総本山善通寺五重塔

幹事報告

Mail レター:ガバナー月信11月号、コーディネーターニュース11月号

* 例会後に理事会を開きます。

出席報告

正会員39名 名誉会員1名

(2024/9/4 現在) (出席免除会員(b)9名(a)0名)

11/ 6 (2723 例会) 会員数 39名 出席会員 19名(6名)
欠席会員 11名

10/23 例会は休会でした。

メイクアップ 0名



ビジター 0名

今月の例会プログラム

- 11月 6日 卓話 ロータリー財団担当
葛石 智 会員
- 11月13日 移動職場訪問例会
食事、例会セレモニー後、給食センターに移動
- 11月20日 客話 香川県会議員
山根 千佳 様
- 11月27日 客話 香川ダルク
代表者 村上 亨 様

お知らせ

☆ 香川県親睦ゴルフ大会 & クラブコンペの結果報告
ゴルフ同好会会長 山下安亮
香川県親睦ゴルフ大会(156名)結果 10名参加
・団体 5位 優勝:丸亀東RC
・上位4名 酒井忠行5位、山下安亮13位、近藤敏幸38位、橋本修洋44位
・ニアピン賞 橋本修洋
第1回クラブコンペ
優勝 酒井忠行 準優勝 近藤敏幸 3位 山下安亮

ニコニコBOX

- 山下安亮君:ゴルフコンペに参加疲れ様でした。有難うございました。酒井会員優勝おめでとうございます
- 橋本一仁君:早退します

ニコニコBOX

- 辻村啓一君:誕生祝を頂いて
- 橋本修洋君:先日の県RCゴルフコンペでニアピンが取れました。しかし、同好会では、ペコでした
- 近藤敏幸君:11/4のゴルフコンペにて良い成績を残せました。来年はクラブ優勝に貢献し出来るよう頑張ります
- 前田 純君:県RCゴルフコンペに参加させて頂きました。楽しく回らせて頂きました
- 酒井忠行君:このたびはゴルフコンペで優勝することができ大変ありがとうございました。例会参加もあまりできていませんが今度少しでも参加できるようにしたいと思います。よろしく願い致します

11月は、ロータリー財団月間

四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

卓 話

ロータリー財団月間に寄せて



ロータリー財団担当
葛石 智

ロータリークラブは、国際的な社会奉仕連合団体「国際ロータリー」のメンバーである単位クラブである。最初のクラブが例会場所を輪番（ローテーション）で提供しあったことから「ロータリー」の名がついた。最初のロータリアンは、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレー、ポール P. ハリス の4人である。1905年明治38年、アメリカ・シカゴに最初のクラブが誕生。メンバーはクラブにおいて1業種1人が原則であったが、現在その縛りは緩められている。輪番・回転にちなみ、6本スポークの歯車がシンボルマークである。

「国際ロータリー」は世界初の奉仕クラブ団体であり、200以上の国と地域に36000近くのクラブを擁し、会員数は110万人以上である。

日本のロータリークラブ

1920年、当時三井銀行の重役であった米山梅吉等が、東京都に日本初のロータリークラブを世界で855番目の認証クラブとして作る。第二次世界大戦による中断があったが、世界第2のロータリー国となったものの、近時震災・経済情勢等の影響で勢力の減少傾向にある。現在、2,195クラブ83,363人（2024年8月末）34地区中1地区には、ミクロネシア、グアム、北マリアナ諸島、パラオという海外の地域も含まれている。

国際ロータリー 会長と「RIテーマ」

日本人初（60代）東ヶ崎 潔 1968～1969年「参加し敢行しよう」*善通寺RCの誕生した年でもある。日本人のRI会長は現在3名、（74代）向笠 廣次 1982～1983年「人類は一つ、世界中に友情の橋をかけよう」（104代）田中 作次 2012年～2013年度「奉仕を通じて平和を」

女性初RI会長は2年前誕生、ジェニファー・ジョーンズ（カナダ）2022年～2023年度「イマジン ロータリー」、2023年～2024年度 ゴードンR、マッキナリー（イギリス）「世界に希望を生み出そう」、そして2人目は今年度 ステファニーA.アーチック（アメリカ）「ロータリーのマジック」

ロータリー財団の歴史

1917年（創立後12年、大正6年）、アーチ C. クランフ国際ロータリー会長が「世界でよいことをするために」と基金の設置を提案しました。



● 1928年 昭和3年、5,000米ドルにまで成長したこの基金は、「ロータリー財団」と名づけられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。

クランフ元会長をはじめとする5名の管理委員が、「RIの目的を推進するための単独の信託機関」としての財団の全資産を維持投資、管理運営するため任命されました。その2年後、財団は初の補助金500ドルを国際障害児協会へ授与しました。

大恐慌と第二次世界大戦により財団の成長は伸び悩んだものの、恒久の世界平和への願いから、戦後、財団への関心はますます高まってきました。ロータリーの創設者、ポール P. ハリスが1947年に死去した後、翌年の7月までに、米貨130万ドル以上が寄付されました。財団をさらに大きくするために「ポール・ハリス記念基金」が設置されました。これと同じ年、最初の財団プログラム（国際親善奨学金の前身）が設置されました。

● 1956年から1966年の間に 研究ループ交換、技術研修奨学金、活動補助金（後のマッチング・グラント）の3つの新しいプログラムが開始されました。

● 1978年には 保健、飢餓追放、人間尊重 補助金プログラム、1980年にはロータリー・ボランティア・プログラムが設置されました。

● 1984-85年度にはポリオ・プラスの設置が発表され、その翌年、大学教員のためのロータリー補助金が設けられました。

現在までに、100万人以上がポール・ハリス・フェローとして認定されています。

ポール・ハリス・フェローとは、年次プログラム基金に1,000ドルを寄付した個人、またはその名義で寄付が行われた人に与えられる称号です。

ロータリー財団の未来が確かなものとなり、今後も国際理解と世界平和の実現に必要な活動を続けていくことができるのは、こうした力強い支援と世界中のロータリアンによる積極的な参加のおかげなのです。

ロータリーが活動するために、ロータリー財団は欠かせないものとなっています。

Zentsuji Rotary Club Weekly Report

ロータリー財団の使命

ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。当財団は非営利財団で、ロータリアンをはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。

財団に寄付をすることで、財団の6つの重点分野を支援し、「健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにする」という財団の使命を支えることができます。

最も大きな成果を収める持続可能なロータリーの奉仕活動の多くは、以下の6つの分野に該当しています。

- 平和と紛争予防／紛争解決
- 疾病予防と治療
- 水と衛生設備
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 経済と地域社会の発展

寄付の種類

・年次プログラム基金・・・財団の人的・教育的プログラムと文化交流プログラムを支援する。寄付金は3年後に、シュアシステムを通じてまたは、指定した重要分野のプロジェクトに使われます。

(PHF/MPHF/PHS/RFSMの寄付が対象)

ポールハリス・ソサエティ (毎年1000ドル寄付)

2013年より 善通寺 RC1名

・ポリオプラス基金・・・そのままポリオ撲滅を支援
ポリオプラスソサエティ (毎年100\$を寄付)

2023-24年度より 善通寺 RC1名

・メジャードナー(MD)、アーチ・フランク・ソサエティ(AKS) すべての利用が可能

・ベネファクター 恒久基金、冠名基金、ロータリー災害救済基金に利用。元金はそのままに利用可能な収益がシュアシステムを通じて利用されます。

・恒久基金・・・ロータリー平和センターも支援。寄付はベネファクター認証の対象)

日本の今年度目標は、年次寄付1人当たり150ドルですが、善通寺 RC は毎年100ドル。11月のロータリーレートは1\$ = 153円です。円安の今、大変心苦しいお願いですが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

皆様からの寄付金は、ロータリー財団のシュアシステムでは、3年後に50%が地区補助金として戻ってきます。

これを利用するには、地区補助金管理セミナーが開かれ、次年度会長・幹事、ロータリー財団委員長の出席が申請にあたっての必須条件の一つと義務付けられています。今年度は11月30日(土)【香川・徳島】と12月8日(日)【愛媛・高知】のどちらかに出席を宜しくお願いします。

ポリオの撲滅

10月24日を世界ポリオデーとして、ポリオに対する認識を深め、ポリオ根絶のための募金活動を行うなど重要な落割を果たしています。

ポリオプラスへの寄付は、DDF(地区財団活動資金)を寄贈されると国際財団活動資金から半額がプラスとなり、その合計にビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から2倍の上乗せを集めることができます。

ポリオプラスに1500ドル以上の寄付したクラブには次年度に感謝状が贈られます。

2024年1月1日～10月21日迄の野生ポリオウイルスによる症例数は、世界で62例(パキスタン39、アフガニスタン23)が報告されています。

(↑RI日本事務局財団室NEWS11月号より)

2670地区では、昨年度よりポリオプラスソサエティ(毎年100\$を)への推進がされています。

ロータリーの友11月号には、ロータリー財団月間に合わせて、「ロータリー財団 始まりと今」と題し、掲載されています。寄付はどこからどれだけ集まって何に使われているのか?という記事はP.12-13に載っていますので、是非お読みください。

国際奉仕委員会事業報告

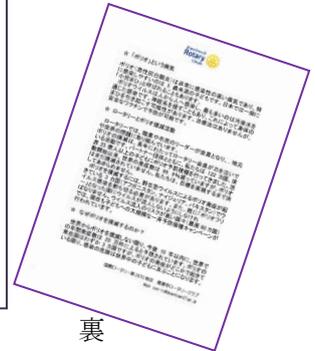
10月23日(水)、例会は休会日でしたが、夕方17時より世界ポリオデーの10月24日にあわせ、ポリオ撲滅啓発用チラシを善通寺駅にて駅利用者に配布、また、駅前の清掃活動を行いました。

参加者:橋本修洋、石原 明、香川和久、兼岡 誠、葛石 智、近藤敏幸、近藤芳洋、西山浩二、野萱礼三郎、浪花 穰、大坪一郎、高畑光宏、田岡直博、安井一博、高木誠一
15名



Zentsuji Rotary Club Weekly Report

ポリオデー活動Photo 2024.10.23



表

裏

Zentsuji
Rotary
Club



善通寺 RC 週報 2024年11月13日発行